



綿用消臭加工剤

## センカメルセンA-22

## センカメルセンN-19H

センカメルセンA-22とセンカメルセンN-19Hを併用することで加齢臭に対して優れた消臭効果を発揮します。吸着及び化学反応により悪臭成分を低減させる消臭剤です。

### 性 質 ・ 性 状

	センカメルセンA-22	センカメルセンN-19H
外 観	白色液体	淡黄色液体
成 分	無機化合物	含窒素ポリマー
イオン性	ノニオン	カチオン
pH	7.8 (1%水溶液)	6.0 (1%水溶液)
体積平均粒子径	0.75 [ $\mu\text{m}$ ]	—
溶 解 性	任意の割合で水に分散	任意の割合で水に溶解

(上記の数値等は代表値であり、規格値ではありません。)

### 特 徴

1. 加齢臭（アンモニア、ノネナール、イソ吉草酸、酢酸）の消臭効果に優れています。
2. 耐洗濯性に優れています。
3. バインダーとしてACX-100を併用することで、アンモニア臭に対する洗濯耐久性をより向上させることが可能です。



センカメルセン A-22, センカメルセン N-19H

## 使用 方 法

被処理布の種類等により異なりますが、標準的な使用量及び処理条件は以下の通りです。

P a d	→	D r y
1dip, 1nip, Pickup 80~100%		120~140℃×2~3分
センカメルセンA-22	10~50g/L	
センカメルセンN-19H	4~20g/L	

## 試 験 例

処理条件：

試料 綿ニット (未シル 40単糸 目付205g/m<sup>2</sup>)

センカメルセンA-22 15g/L

センカメルセンN-19H 6.0g/L

P a d (1dip, 1nip, Pickup 100%) → D r y (120℃×3分)

消臭試験：

ノネナール・イソ吉草酸：繊維評価技術協議会認証基準試験法（ガスクロマトグラフ法）に準ずる

アンモニア・酢酸：繊維評価技術協議会認証基準試験法（検知管法）を基にした当社法

洗濯条件：簡易法にて10回

試験結果：消臭率

	ノネナール		イソ吉草酸		アンモニア		酢酸	
	未洗濯	洗濯10回	未洗濯	洗濯10回	未洗濯	洗濯10回	未洗濯	洗濯10回
未処理布	43%	61%	96%	99%	50%	51%	96%	95%
処理布	86%	93%	99%	99%	89%	81%	96%	95%

## ご 注 意

1. 使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。
2. センカメルセンA-22、センカメルセンN-19Hを他の薬剤と併用する場合は、あらかじめ相溶性の確認をしてからご使用下さい。
3. センカメルセンA-22は微粒子分散品のため、使用前に必ずよく振ってからご使用下さい。
4. センカメルセンA-22、センカメルセンN-19Hの調整液は保存に適さないため、出来る限り早くご使用ください。



センカメルセン A-22, センカメルセン N-19H

### 取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

### お 願 い

弊社発行の「安全データシート（SDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。